

# ふれっぽ



稚内市立増幌小中学校 学校だより

責任者：校長 山本以久子

## 「創造力と粘り強さ」

校長 山本 以久子

冬休みが終了し、3学期がスタートしました。新たな気持ちで3学期をスタートさせたものの、一時期落ち着きをみせていたコロナ感染症が、オミクロン株の出現により以前にも増して感染拡大しています。1月19日には、北海道の感染者も1000人を越える事態となり、「レベル2」へと感染対策が一段階引き上げられました。世界各国の感染の様子から考えると、この数字は、まだ少ないのではないかと、感染者が増えていくのではないかと想像しています。

学校としては、これまで通り感染予防の対策（マスク着用、手指消毒、密にならない）を確実に講じながら、学校教育活動を推進してまいります。学校の機能を止めることなく、子ども達の学びを止めることなく、この難局を乗り切りたいと考えます。新年になっても、地域の皆様との交流ができないことが残念ですが、命を守るために、もうしばらくの辛抱と思っておりますのでご協力をお願いいたします。

始業式の中で子ども達には、「創造力と粘り強さ」を身に付けてほしいということをお話しました。これからの未来社会を生きる子ども達に、AIに負けず人間らしく生活していくために必要な力です。枠にはまった考えではなく、視野を広げて色々な方向から物事を見極め、これまでにはない新たな考えを創造していく力です。同時に、難しい問題に直面した時に、すぐにあきらめるのではなく、わかるまで取り組むなどの粘り強さも必要です。一人で解決することが難しい時には、仲間の意見を聞き、取り入れていく柔軟さも必要です。「何のために勉強するのか？」とよく質問されますが、『自分の未来の可能性、将来への道を広げるため』と、私は答えます。

令和4年も増幌小中学校をどうぞよろしくお願いいたします。



# 後期学校評価の結果

～ご協力ありがとうございました!～

12月に、児童生徒・保護者・地域・教職員を対象に学校評価アンケートを行いました。お忙しい中、アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。ほとんどの項目で学校が目標としております「3.0」を超える結果となりました。

## <3.0を下回った項目>

- （教職員）「レッツチャレンジの取り組みは心育ちと体力づくりに効果的である（2.9）」  
 <対策>長年、縄跳びと一輪車に取り組んできましたが、少々マンネリ傾向にあります。体力向上のために、他種目を取り入れるなど効果的な活動となるよう工夫してまいります。
- （教職員）「PTA活動に積極的に関わることができている（2.9）」  
 <対策>昨年度と同じ結果でした。コロナ禍の影響で、人と（保護者や地域）関わる活動が制限されたため、やむを得ない結果だと判断しました。「学校だより」や「学級通信」、「学校ホームページ」などで、学校の様子や子ども達の元気な姿を紹介していきますので、ぜひ、ご覧ください。

## <子ども達・保護者・教職員 のいずれも評価が高かった項目（3.7以上）>

○先生方は子ども達が頑張ったことやよくできたことを適切に評価している。  
 ○部活動は子どもの心身の成長に効果的である。 などでした。  
 これからも、小規模校のよさを最大限に活用し、気配り、目配りをしながら丁寧な指導を心がけていきます。  
 また保護者からは、評価方法についてや、『質問項目にある「教材」は何を指すのかわかりません』といったご意見がありました。次回の評価アンケートではわかりやすい項目内容になるよう丁寧に説明していきます。  
 今回の結果をうけ、子ども達を更に伸ばしていけるように引き続き努力していきます。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



日	曜日	学校行事等
3	木	小：スキー授業②
4	金	中全：文協テスト 漢字検定
7	月	小：スキー授業③ 委員会活動
9	水	縦清掃
10	木	授業参観日・懇談会
15	火	私立高校入試
17	木	縦清掃
18	金	全校朝会
21	月	職員会議
22	火	縦清掃

## 宗谷管内児童生徒美術展 審査結果

- <宗谷地区農業協同組合長会長賞>  
 小5年女子 題「わたしの恵北祭り」  
 ※1/25(火)～1/31(月) 「キタカラ」にて特別賞のみ展示
- <特選> 小3年女子  
 題「将来はカラフルポップ美容室のヘアメイクさん」
- <準特選> 小2年男子  
 題「ゴジラと未来の出動部隊」
- <入選> 中1年男子 題「広い世界」  
 中3年女子 題「新鮮な渡り廊下」